

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	8. 井野長割遺跡保存整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	補助	計画	0	0	1,459	実施計画	第4章	明日へつながるまちづくり	16,192
							基本施策5	歴史・文化資産の保全・活用	平成28年度 3,204
									平成29年度 3,776
							施策2	歴史文化資産を保全・活用します	平成30年度 2,176
								平成31年度 2,336	
								令和2年度 4,700	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,220	
本年度当初査定額	2,220	3,824

財源内訳	国庫支出金	繰入金				その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				2,220	△2,220
本年度当初査定額	1,110	1,110				0	1,604

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ 樹木伐採、除草等整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校等講師派遣 ・ 部分公開 ・ 見学会実施 ・ 国指定15周年記念展示・講演会 	<p>(事業の目的) ・ 指定史跡井野長割遺跡の維持管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 整備検討委員会で史跡の保存整備について検討します。 	<p>(事業の効果) ・ 国指定史跡が、適正に保存されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国民共有の財産である史跡の適正な管理・整備が実施されます。 ・ 普及活用事業は、イオンタウンなどで実施するなど、若年層から高齢者までの多様な年齢層の地域住民や様々な地域の住民が訪れて、学習を深めており、周辺地域の活性化に繋がります。
<p>(事業実施上の問題点) ・ 史跡指定後10年が経過し、一般公開を進める必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 隣接する住宅地及び国道へ樹木が伸びており、安全上の配慮が必要です。 	<p>(前年度からの見直し点) 国指定15周年にあたり、国庫補助金を使用して、市民向けの展示会や講演会を行います。</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・ 普及活用として、子供向きの縄文体験等の普及事業を継続して行います。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	145	90	55
10	733	60	673
12	2,911	1,585	1,326
13	35	0	35

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	15	02	07	04	03	00	文化財保存整備事業補助金 (地域の特色ある埋蔵	1,110	1,110	0	1,110
	19	01	01	01	03	00	文化振興積立基金繰入金	1,110	1,110	0	1,110
差引一般財源							△2,220	1,604	0	1,604	